

第2092-1号
平成29年6月16日
発行：只見町
編集：総合政策課
広報広聴係
http://www.tadami.gr.jp/
E-mail koho@town.tadami.lg.jp



ブナリン



イワッペ



アキョウちゃん

今週の行事

- 19日(月) 子宮がん・骨粗鬆症検診(只見振興センター) 9:00~9:45 受付
21日(水) 4ヵ月児健診(御蔵入交流館) 12:15~12:45 受付
22日(木) 乳がん検診(朝日振興センター) 8:45~9:45 受付
乳がん検診(只見振興センター) 13:00~14:00 受付
23日(金) 乳がん検診(只見振興センター) 8:45~9:45 受付
13:00~14:00 受付

~次週の予定~

- 26日(月) あそびの教室(保健福祉センター)
29日(木) 日本脳炎予防接種(保健福祉センター)

只見町無料職業紹介所求人情報

詳しくは、只見町無料職業紹介所(Tel 82-5240)へお問合せください。

Table with 7 columns: 職種, 賃金(円), 求人者名, 所在地(就業場所), 就業時間, 加入保険等, 必要な免許資格. Contains 12 job listings.

<観光商工課>

只見線利活用プロジェクトチーム
第2回ワークショップ
開催のお知らせ

福島県、沿線自治体、有識者等で組織する只見線利活用プロジェクトチームでは、只見線の全線復旧を見据え、地域が一体となって、只見線を活用した地域振興を推し進めていくため、地域コンセプトを一緒に考えてくださる方を募集します。

つきましては、次の日程で第2回ワークショップが開催されますので是非ご参加ください。
7月1日(土)
午前10時30分~
午後0時30分

- 内容: グループワーク形式による意見交換会
おとこころ: 金山町開発センター大会議室
参加方法: 事前申込み制・参加料無料
定員: 30名(先着順)
申込み先: 総合政策課地域振興係 (Tel 82-5220)

「あそびの教室」
開催のお知らせ

子どもは遊びを通して成長していきます。親子で楽しくご参加ください。
6月26日(月)
午前10時~午前11時
保健福祉センター

- 対象: 保育所入所前の乳幼児
その他: 当日、言葉の発達や育児についての相談がある方は、お気軽にご相談ください。
お問合せ先: 保健福祉課保健係 (Tel 84-7005)
保健福祉課

朝日診療所
外来診療時間延長のお知らせ

朝日診療所は、7月11日(火)から毎週火曜日に次のとおり予約診療時間を延長します。

定例教育委員会
開催のお知らせ

6月の定例教育委員会を次により開催します。会議は公開となりますので、傍聴にお越しく下さい。
6月23日(金)
午後4時~
午後5時30分

- おとこころ: 教育委員会 2階 会議室
協議内容: 教育委員学校視察研究に係る質問事項の検討について
教育委員会

公売のお知らせ

次により公売を行いますので、希望者はお申込みください。

○公売するもの

・丸太

	物件の所在	樹種	本数(本)	材積(m ³)
1	只見町大字梁取字大曾根	カラマツ	2,897	387.580

○公売日時 6月27日(火)午後1時30分

○公売方法 競争入札

○入札会場 只見町役場 3階会議室

○申込先 只見町役場 総務課財政係

○申込期限 6月22日(木)午後5時まで

○現地説明会 6月23日(金)午後1時30分 只見町役場集合

○その他

- ・入札用紙は申込時に交付します。
- ・上記のとおり入札前に現地説明会を実施しますので、なるべくご参加ください。
- ・現状での引渡しとなります。また、平成29年8月末日までに搬出していただきます。
- ・町のホームページには写真及び詳細な内訳表を掲載してありますのでご覧ください。

〈総務課〉

～農林水産物のモニタリング結果～

～福島県のモニタリング調査結果～

採取場所 (製造場所)	品名	採取日 (製造日)	結果公表日	検査結果(Bq/kg)		
				セシウム134	セシウム137	合計
只見地区	ふき	6月6日	6月9日	不検出	不検出	不検出

～山菜の福島県モニタリング調査状況～

品目名	只見	朝日	明和	品目名	只見	朝日	明和
うど	不検出	未	未	たらのめ	不検出	未	11
うわばみそう(みずな)	不検出	未	未	ふき	不検出	未	不検出
おおばぎぼうし(うるい)	不検出	未	未	ふきのとう	不検出	未	不検出
くさそてつ(こごみ)	不検出	未	不検出	みやまいらくさ(えら)	未	未	未
こしあぶら	出荷制限			もみじがさ(しどけ)	未	未	不検出
さんしょう	不検出	未	未	わらび	不検出	未	不検出
ぜんまい	不検出	未	13	ねまがりだけ	不検出	未	未

未：モニタリング未提出、提出：モニタリング提出済みで検査結果待ち、数字はBq/kg

だけのこは町内に植生がないため、省略しております。

町内1検体の検査完了で出荷自粛要請が解除されます。

〈農林振興課〉

シンポジウム「奥会津の戦国文化をさぐる」を開催します

戦国時代における南会津地方の中世に関するシンポジウムを開催します。只見町で新発見の資料に基づいて考えるシンポジウムですので、みなさまのご来場をお待ちしております。(入場無料)

○とき 6月25日(日)午後1時30分～午後5時

○ところ 季の郷 湯ら里 大会議室「ゆきつばき」

※シンポジウム終了後、報告者を囲んで懇親会が午後6時30分より湯ら里で予定しております。

参加を希望される方は、次により申込み下さい。

○懇親会申込先 只見町教育委員会(Tel 82-5320)

○懇親会締切日 6月21日(水)午後5時

○懇親会会費 5000円

〈国立歴史民俗博物館〉

〈教育委員会〉

みんなの伝言板

◆夢広場より「つながれつながれ只見線チャリティーショー」開催のお知らせ

次のとおり、「第5回頑張ろう東日本!!(つながれつながれ只見線)歌と踊りのチャリティーショー」を開催します。みなさまお誘いあわせのうえ、ぜひおいでください。

○とき 6月18日(日) 午前10時30分開場

午前11時開演～午後2時終演

○ところ 季の里 湯ら里 大会議室 ゆきつばき

○内容

・第1部(歌と踊りの友情出演)

・第2部(歌謡ショー)

○出演歌手(50音順)

荒川静、後川清、岡エリ、佐々木新一、神つよし、菅原みよ子、美咲はるか、山吹さとし(司会 詠ミー)

○入場料 2000円

○主催 夢広場 角田初美

◆忘れていませんか?しあわせ金婚夫婦表彰

福島県老人クラブ連合会、福島民報社共催による「金婚夫婦表彰」が実施されます。該当される方は、自己申告となりますので、6月29日(木)まで忘れずに各老人クラブ会長まで申し込みしてください。

なお、老人クラブ会員以外の方も該当しますので、その場合は直接事務局に申し込み下さい。

○表彰に該当する方

・昭和42年中に結婚されたご夫婦

・または、該当者のうち前回自己申告の手続きをされなかったご夫婦

○事務局 社会福祉協議会(Tel 84-7006)

〈老人クラブ連合会〉

〈社会福祉協議会〉



第 2 0 9 2 - 2 号
 平成 2 9 年 6 月 1 6 日
 発行：只 見 町
 編集：総 合 政 策 課
 広 報 広 聴 係
<http://www.tadami.gr.jp/>
 E-mail koho@town.tadami.lg.jp



只見町雇用対策支援制度について

「自然首都・只見」に相応しい地域づくりに、有為な人材確保及び雇用対策のため、次のとおり補助金を交付します。

移住・定住事業者の皆様へ U・Iターン等促進助成金	町内事業者の皆様へ 雇用促進奨励助成金
<p>①U・Iターン助成金 【助成要件】 町に原則60歳未満までにU・Iターンし、起業・就業した者で、6ヶ月以上定住し、3年以上居住の意志のある者。 原則転勤者には支給しない。 【助成額】10万円/人</p> <p>②新規学卒定住助成金 【助成要件】 新規学卒後、只見町に居住及び住所を有し起業・就業した者。 【助成額】10万円/人</p> <p>【申請対象者】 いずれも、定住要件と就業要件が必要です。 〈定住要件〉転入後6ヶ月以上経過していること。 〈就業要件〉起業・就業していること。</p> <p>※上記2件をともに満たす方が対象となります。申請期限は、起業・就業後6ヶ月以内となります。</p>	<p>①雇用奨励助成金 【助成要件】 新たに正規従業員を雇用し、前年度末日（3月31日）より正規雇用従業員数が増えていると認められる事業主。 【助成額】20万円/人</p> <p>【申請対象事業所】 正規従業員を雇用し、6ヶ月経過した事業所で、前年度末日より正規雇用従業員数が増えていると認める事業主。</p> <p>②離職雇用奨励助成金 【助成要件】 前事業主都合による離職者を、3ヶ月以内に新たに正規雇用従業員として雇用した事業主。 【助成額】30万円/人</p> <p>【申請対象事業所】 3カ月以内に正規雇用した従業員が、助成要件を満たすと認める事業主。</p>

※町ホームページに交付要綱、様式、申請可否チェック票を掲載しています。

※各制度詳細については、下記へお問い合わせください。

○申請・問合せ先 観光商工課商工係 (Tel 82 - 5240) (Fax 82 - 5235)

〈観光商工課〉

平成29年度只見町成人式のお申込みについて

20歳を祝い、成人としての自覚をもって生きる若者を励ますために成人式を開催します。該当される方はお申し込みください。

○と き 8月15日(火)

- ・受付 午前8時45分～午前9時
- ・記念撮影 午前9時10分
- ・式典 午前10時～午前11時
- ・記念講演 午前11時～午後0時
午後0時5分終了予定

○と ころ 季の郷 湯ら里

○対 象 者 平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれで只見町在住の人。または、只見町出身で町外在住の人。
山村教育留学生第12期生。

○申込方法 下記の「参加申込書」に必要事項を記入し、各振興センターまたは教育委員会へお届けください。

○申込期日 7月14日(金)

○問合せ先 教育委員会 (Tel 82 - 5320)

〈教育委員会〉

平成29年度 只見町成人式参加申込書

申込日 平成29年 月 日

ふりがな				電話番号(成人者の携帯電話等)
成人者氏名				
生年月日・性別	平成	年	月	男・女
成人者住所	〒			
保護者氏名				電話番号
保護者住所	〒			

※住所は文書の送付先となるので、番地、方書等、詳細に記載してください。

【個人情報利用の承諾について】※個人情報を第三者に提供することはありません。

只見町の各種行政情報を、只見町から情報提供させていただくことについて、

同意します。

同意しません。

(☑を入れて下さい)

がんばる農家を応援します！ 平成29年度 畑地有効活用支援事業のご案内

1. 畑地有効活用支援事業

畑地有効活用のため、国の経営所得安定対策等に該当しない販売用または景観用の同一作物作付畑に対しても、同等程度の交付金を交付します。

<交付対象者>

対象農地を所有又は利用権設定をして耕作しており、対象農地に販売目的の同一農作物又は同一景観形成作物を合計で5a以上作付している農家。

- 要件① 公募地目及び現況地目が「畑」であること。
- 要件② 申請者が所有する畑又は利用権設定等を行い耕作する畑であること。
- 要件③ 販売用又は景観用の同一作物を合計5a以上作付していること。
(別作物の合計は不可。分散地でも同一作物であれば合計可)
- 要件④ 国・県などの同様の交付金の対象でないこと。

<交付金額>

経営所得安定対策（水田活用の直接支払交付金）等の支援単価を1aあたりに換算した単価に対象農地の合計面積（1a未満切り捨て）を乗じた額。

水田への転作（水田活用の直接支払交付金）と同一の単価となります。

<申請期限>

平成29年7月14日（金）

※下記により申請相談会を開催しますので、該当する方は参加してください。
(申請書の事前送付はありませんので、ご注意ください)

明和振興センター ロビー	6月22日（木）	午前10時00分～午前11時30分
朝日振興センター 農事研修室	6月23日（金）	午前10時00分～午前11時30分

※印鑑を持参ください。

※上記のほか、役場農林振興課では随時相談できます。(役場相談の場合は、事前の連絡をしてからおいでください)

申請・お問い合わせ：只見町農業再生協議会（農林振興課農政係）
Tel: 82-5230 / Fax: 82-5235 / E-mail: nourin@town.tadami.lg.jp

第14回 ふくしま森林・林業写真コンクール 作品募集



テーマ

下刈・間伐等の森林整備作業、木材の利用、特用林産物(炭焼き、きのこ栽培、漆等)、里山風景、森林レクリエーションなど森林・林業に関するもの。

応募資格

アマチュアの方で、福島県内で撮影した自作の未発表作品に限ります。

作品サイズ

カラープリント 四ツ切・ワイド四ツ切（デジタル可）

応募方法

応募作品には、題名、撮影場所、撮影年月日、住所、氏名、電話番号、年齢、職業を記入した応募用紙(自作可)を添付し、送り先へ郵送又は持参してください。

審査員

県写真連盟、主催者、後援機関・団体の代表者によって審査します。

発表

入賞者には平成29年10月上旬頃直接通知します。

表彰

次の入賞者には、賞状及び賞金又は賞品を添えて表彰します。
 ●最優秀賞 1点 ●特別賞（一般の部） 1点 ●入選 5点
 ●優秀賞 3点 ●特別賞（高校生以下の部）1点 ●奨励賞 5点

応募上の注意

応募点数に制限はありませんが、入賞は1人1作品とします。
 入賞作品はネガを提出していただきます(デジタルカメラの場合はデータをCDにしたもの)。
 入賞作品の著作権は主催者に帰属し、「林業福島」等の広報に使用させていただきます。
 応募作品は原則として返却いたしません。

送り先 問い合わせ先

〒960-8043 福島市中町5番18号
 公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会 管理課
 TEL 024-521-3245 FAX 024-521-3246

最優秀賞



「運ばれる木材」佐藤尚久

応募締切
平成29年 9月15日(金)
※当日消印有効



「大き〜育ってね」長谷川謙治

「松食い虫防除の薬剤散布」関根松美

「田村スキの故郷」佐藤源策

「職人の技」熊田行雄

主催／公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会

後援／福島県 福島県森林組合連合会 福島県木材協同組合連合会 福島県農林種苗農業協同組合 (公財)ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団 (公社)ふくしま緑の森づくり公社 (一財)福島県林業会館 (国研)森林研究・整備機構 森林整備センター 福島水源林整備事務所

〈キリトリ線〉

第14回 ふくしま森林・林業 写真コンクール 応募用紙	題名	撮影場所			
	撮影年月日	年	月	日	ふりがな氏名
住所 〒	コメント等				年齢
電話番号 ()	職業	備考		歳	

広報
ただみ
おんらせぼん

第 2 0 9 2 - 3 号
平成 2 9 年 6 月 1 6 日
発行：只 見 町
編集：総 合 政 策 課
広 報 広 聴 係
<http://www.tadami.gr.jp/>
E-mail koho@town.tadami.lg.jp



ブナリン



イワッペ



アカショウちゃん

毎年6月は「食育月間」 毎月19日は「食育の日」です

食育は、生きる上での基本であって、知育・徳育・体育の基礎となるものであり、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実現することができる人間を育てることです。

〈保 健 福 祉 課〉

みんなの伝言板

◆福島県土地・水調整課より 「節水を心がけましょう」

暮らしに欠くことのできない「水」は限りある資源です。日頃から節水を意識した行動を心がけましょう。

○節水方法の例

- ・食器はため洗いをしましょう。
- ・洗顔はため洗いで、歯磨きはコップに水をくんでしましょう。
- ・洗濯はまとめ洗いや風呂の残り湯を利用しましょう。
- ・洗車のときは水を容器にくみましょう。
- ・蛇口はきちんと閉めましょう。
- ・シャワーは流しっぱなしにせず、こまめに使いましょう。
- ・その他自主的な節水に努めましょう。

◆東北運輸局福島運輸支局・福島県バス協会より「バスの車内事故防止」のお知らせ

ただいま、走行中のバス車内での事故を防止するため、「車内事故防止キャンペーン」を実施しております。走行中に席を離れると、転倒など思わぬけがをすることがあります。お降りの際は、バスが停留所に着いて扉が開いてから席をお立ち願います。

また、バスは安全運転に徹しておりますが、やむお得ず急ブレーキを掛ける場合があります。満席のため、お立ちになってご利用いただく場合には、つり革や握り棒にしっかりおつかまり下さい。

バスの車内事故防止に皆様のご理解とご協力をお願いします。

只見の資源を活かす 「商品づくり・販路開拓セミナー」

BUSINESS SEMINAR



●講師プロフィール

ビジネスプロデューサー

内田 研一

1994年 早稲田大学商学部卒。
インターネットでのマーケティング、
新商品の企画販売実績多数。
精密切削加工の納入曾精密と
森精機製作所㈱の提携で運営される
㈱微細工房を立ち上げ同社役員。
Stanford Research Institute(SRI)の
技術を活用した人工筋肉素材をビジネス化する
㈱HYPER DRIVEの設立等、
ベンチャー企業、中小製造業の
新事業立ち上げ支援を継続中。
現在、独立行政法人中小企業基盤整備機構
関東支部チーフプロジェクトマネージャーも担当。

ビジネスプロデューサー 内田 研一 講演会

お気軽に
ご参加
ください!

入場無料

【日時】平成29年7月5日(水) 15:00~17:00

【会場】只見振興センター

◎主催：只者じゃないブランド推進委員会 ◎共催：只見町

豊かな自然の恵みと只見ならではの風土。
自然とともに生きてきた只見町だからこそ、
ここでしか生まれない『商品』があるはずです。
活かす資源。出口から考える商品開発と販路戦略を、分かりやすく、
すぐ実践できる商品づくりのポイントをお話します。

お申込み・お問合せ ◎当日受付も可能ですが、準備の都合上事前申込みにご協力お願いいたします。

只見町役場 観光商工課 商工係まで

【電話】0241-82-5240 [fax]0241-82-5235 [E-Mail]syoukou@town.tadami.lg.jp

※講師の希望により講演内容の参考にさせていただくため、お申し込み時、参加者の方のご職業をおうかがいいたします。

「只者じゃない」只見町地域ブランド商品募集中! あなたの産品が只見町の新たなチカラになる!

自然首都である只見の類希な自然力と、その恩恵を暮らしに活かした風土力。

この只見の地から得る恵みはここに暮らす人々の技と心を育ててきました。

自然に正直に。だからこそ厳しい基準「無添加」(着色料・保存料・化学調味料)をクリアした手作りの産品として、

只見町は、自然から学び、素朴で、芯の通ったものづくり文化を、「只者じゃない」ブランドとして

町内外に発信することで、更に地域の魅力を向上させ、地域経済の活性化を図ります。

